

Tokyo Fureai Medical Coop
東京ふれあい医療生協

LINE公式アカウント
登録をお願いします!
http://www.fureaico-op.info
配布停止は4面をご覧ください

生命の炎

いのち

2023年10月号 No.525

生協の現況(2023年8月現在)

組合員数=15,461名
出資金総額=441,043千円

●発行所:東京ふれあい医療生活協同組合
〒114-0004
東京都北区堀船3-27-12
電話 (03)3911-3630

●編集:『生命の炎』編集委員会
●発行人:百瀬 文也

オールふれあい生協仲間づくり 月間がスタート!

強化月間スローガン

「おもいをかたちに、あなたが主役のまちづくり」

9月30日(土)に昭和町ふれあい館で開催されたキックオフ集會を皮切りに、12月3日(日)まで続きます。

今年は11月12日(日)に、4年ぶりとなる「健康まつり」が開催されます。

地域の皆様と交流を深め仲間を増やすことで、地域の中に安心安全のネットワークが広がります。

オールふれあい生協仲間づくり月間の企画を通して、仲間同士のつながり、地域の方々とのつながりを深めていきましょう!

オールふれあい生協仲間づくり月間の企画

9月30日キックオフ集會

各診療所外来拡大活動(外来での出資金加入・増資のお願い)

地域拡大訪問行動(地域へ訪問しての出資金加入・増資のお願い)

10月21日学習会「マイナ保険証?電子処方箋?」

11月12日(日)健康まつり

ふれあい活動交流集會(日程・詳細については後日発表)

当生協組織部の名称が変わりました! こちらのマークが目印!



2023年9月7日の理事会の承認を経て、
今後は「ふれあい活動推進部」に名称が変わります。
略して「ふれ活」、よろしくお願ひいたします。

変更前 組織部 → 変更後 ふれあい活動推進部

開催決定! 2023健康まつり

開催日時 11月12日(日) 午前10時~午後2時

会場 日本製紙物流(株)構内
[(株)読売プリントメディア・(株)日刊スポーツPRESS]

お問い合わせ ふれあい活動推進部・一石 03-3911-2005
ふれあい活動推進部事務局:北区堀船3-27-12
(営業時間:平日午前9時~午後4時30分)

フリーマーケット出店者・お手伝い募集中!

相談無料! もの忘れは怖くない!!

相談会&もの忘れチェック開催のお知らせ

認知症、早めの受診で進行予防!!

〈こんなことで困っていませんか?お気軽にご相談ください!〉

- ☑ 何度も同じことを言う。
- ☑ 活動的だった人が、家にこもりがちになって心配。
- ☑ もの忘れ外来を受診させたくても、できなくて困っている。
- ☑ 自分自身のもの忘れが気になる。
- ☑ 最近、怒りっぽい。ケンカが増えた。



開催場所 健康まつり会場内

担当窓口 オレンジほっとクリニック 住井(03-3911-2661)
認知症当事者・介護者・ちびっこボランティア・
地域包括支援センターの参加あり

詳しくは上記お問い合わせ先までお願いいたします。

キッズメディカル vol.121

厚労省 5種混合ワクチン 導入を了承

乳幼児の予防接種で、5種混合ワクチンの導入が承認されました。今までは生後3か月前後の乳児に対し、3から4本の予防接種を打つことに少し抵抗がありました。必要なことなので、乳児にとって大きなストレスになると思うからです。

厚労省は、2024年4月より4種混合ワクチンとインフルエンザ菌b型(ヒブ)2つを合わせた5種混合ワクチンを新たに定期接種に導入する方針を了承しました。

4種混合とは、百日咳、ジフテリア、破傷風、ポリオの混合です。ヒブは感染すると肺炎や敗血症を発症する場合があります。2013年に定期接種に導入されてきました。

いずれも基本的には計4回打つ必要がありますが、まとめることで負担が軽減されます。

アメリカでは、B型肝炎ワクチンも含めた6種混合ワクチンが実施されています。日本でも早期の導入が望まれます。(倉信)

植物紹介 25

カタバミ (カタバミ科)

道端や畑、庭などに生える。富山県や長野県の人は、梅漬けにして食べる。最近ではピンク系の外来種が多くなった。(中谷)

2023年度 理事会から

1. 経営状況	2023年7月	
総収益	1億2,526万円	
医業原価	675万円	
その他経費	1億1,471万円	
医業外損益	▲41万円	
経常剰余	1,013万円	

厳しい経営状況が続いていますが、7月は1000万円の黒字となりました。まだまだ経営改善策を実行し続けていきます。適正かつ未来につながる経営を目指します。

2. 生協ビルについて
現在予定通り経過しています。12月には完成の予定です。

各診療所医師の休診のお知らせ (10/1~11/15)

梶原診療所 (外来の休診は通常通り)	宮の前診療所 (外来の休診は通常通り)
本池医師 10/13(金)	渡辺医師 10/20(金)AM
児山医師 10/24(火)	
川口医師 10/10(火)、10/14(土)代診:有野、11/11(土)	ふれあいファミリークリニック 外来休診 10/27(金)PM、10/31(火)、11/1(水)PM

出資金残高通知発送のお知らせ

当生協でお預かりしている出資金の残高をお知らせするために、組合員登録されているご住所に10月中にお送りさせていただきます。何かございましたら、当生協「ふれあい活動推進部03-3911-2005」にご連絡をお願いいたします。また、加入・増資も随時受け付けております。

機関紙「生命の炎」配布者募集のお知らせ

機関紙「生命の炎」は、北区・荒川区・足立区の3区に在住する組合員のもとへお届けしており、その大半が地域に住む組合員による手配りをしています。近年、高齢化に伴い、配布できる組合員が少なくなってきています。そこで新たに機関紙を配布して下さる組合員を募集します。

月に1回、1人当たり10件程度の配布となります。軽いウォーキングがらにぜひご協力ください。

ご協力いただける方や詳しいお問い合わせは下記までご連絡ください。 **お問合せ ふれあい活動推進部 03-3911-2005**

LINE公式アカウントのお知らせ

LINE公式アカウント「東京ふれあい医療生協」を開設しました。イベント情報やお知らせを中心に、機関紙の更新など、様々な情報をお届けします。梶原診療所とふれあいファミリークリニックの診療予約も、LINEから可能になります。

ぜひ東京ふれあい医療生協LINE公式アカウントを、「友だち」追加してください。LINEの「友だち追加」画面から、「QRコード」を選択し、右のQRコードを読み込んで追加可能です。

機関紙の電子化について

生命の炎の電子化を積極的に推進しております。紙の機関紙送付が不要になった場合は下記連絡先までご連絡ください。QRコードからメールアドレス読み込み可能です。

メールの場合は、
●氏名 ●組合員番号(わかれば)
●生年月日 ●住所を記載してください。
メール宛先 ichishi@fureaico-op.com
ふれあい活動推進部:03-3911-2005(受付時間午前10時~午後5時)

ご意見・ご質問・紹介したい記事などございましたらお気軽にお寄せください。

宛先 東京ふれあい医療生活協同組合 機関紙編集委員会
〒114-0004 北区堀船3-27-12

TEL 03-3911-2005 FAX 03-5944-6015

MAIL soshiki@fureaico-op.com

前月の第1月曜日まで。

(1月号に掲載したい場合、11月の第1月曜日までに原稿を送ってください。)

※必ず原稿を送る方の名前、住所、連絡の取りやすい電話番号を記載してください。

聴診器

9月のある日曜日、コロナでの外出禁止以来顔をみていなかった実家へ出かけました。ここは小学4年生から24歳まで住んでいた、いよいよ建て直しが必要となり、住んでいた姉一家の引っ越しの手伝いが目的である。

当初は畑が多く、ほとんどの家は広い庭付きの家だった。狭い家にしか住めなかった私の実家は、子どもが成長するに従って増築を重ね平屋だった家は二階建てとなり、キッチンホールができて砂場があった庭は半分ほどになった。そして、カエルやモグラが遊びに来ていたのに、ハクビシン、ネズミ、野良猫と変わってしまった。これは大田区の話である。

現在は実家と同様に広い庭がある家は少なく、庭の代わりに高級感のある住まいが立ち並び風情が変わってしまった。たまたま道路は変わりなく、いまだに高級住宅地と称されているようだ。

今、北区の地域では古くなった誰も住んでいない空き家があちらこちらにあり、今後どうなるのかと懸念されている。住まいる人が住んでいないと朽ちてしまう。

世の中、居場所問題が浮上している。廃墟となってしまった家にとっても、居場所を必要としている人にとっても、メリットとなる居場所づくりの問題を当生協でも考えている中、なんとか前進できないものかと建て替える実家を前に散歩しながら考えている私です。(コナ)

知って得する 紙上「健康づくり講座」 第21講

東京ふれあい 事務部門 勉強会チーム

マイナ保険証ってなに?電子処方箋ってなに?



マイナンバーカードを持っているだけでは使えません

昨今、IT化の波が医療にも押し寄せ、計算システムやカルテなども電子化されました。

そしてとうとう、今年の4月から全国の医療機関に「マイナンバー保険証(以下、マイナ保険証)」の導入と運用が義務化されました。当生協でも、梶原診療所・宮の前診療所・ふれあいファミリークリニック・オレンジほっとクリニック全院所でご利用いただけます。

ですが、マイナンバーカードを持っているだけでは、保険証としては使えません。顔写真入りのマイナンバーカードを申請し、さらに保険証として使用する手続きをすれば、医療機関受診時に、保険証情報が内蔵されたシステムにアクセスでき、その保険証情報を医療機関へ送信することができます。

これってどうなの?

よく、いろいろなご質問をいただきます。「私の財産まで分かってしまうのか」「これを持てば安くなるんでしょ」「何の情報かわかるのか不安だ」「これに保険証も診察券も全部入ってるのよね?」

まず、マイナ保険証で医療機関に提供される情報は、保険証の情報と、お薬の情報と、健康診断(自治体健診を受診されている場合のみ)の情報、この三点のみです。そしてその情報は担保はできず、24時間でアクセスできなくなります。

また、マイナ保険証で代替できるのは基本の保険証のみで、医療証と呼ばれるような保険証と同時に利用できるものは情報提供されません。将来的な計画はありますが、現在は利用できない状態ですので、マイナ保険証以外のものをご利用の方は別にご持参いただかないと利用できません。もちろん、診察券なども内蔵されていませんので、受診時にはご持参ください。

その他にも、マイナ保険証をご利用いただかないと医療費が上がる、とよく言われますが、初めての受診時に3割負担の方で20円、2割・1割負担の方でも10円ほどしか差は生まれません。



マイナ保険証リーダー

再診の時は、3割負担の方ですら10円になるかならないか、2割・1割負担の方はほぼ影響がでませんので、それほど警戒いただくなくても大丈夫な範囲です。

それよりも、大事な情報が入っているマイナンバーカードを持ち歩くリスクをお考えいただいた方がいいかと思います。

そして、これから電子処方箋というものが開始されます。詳しくは、10月に行われる勉強会でご説明しますので、ぜひ皆さまご参加ください。

健康づくり講座

マイナ保険証? 電子処方箋?

使い方? 健康づくり講座 何? 何?

日時: 10月21日(土) 午後2時~

場所: 堀船ふれあい館 (堀船中学校前)

講師: 医療事務部門

受講を希望される方は
チラシの申込書にご記入の上で
組織部または診療所窓口にお申込み下さい。

東京ふれあい医療生協健康づくり委員会
連絡先: 組織部 ☎3911-2005



「班会」おじやまします!

第1回 お習字の会 (鈴木書道教室)



今回から始まったこのコーナーでは、現在活動している班会におじやまして「参加してみたいけどどんな人が参加しているの?持ち物は?会費は?場所?日時?誰に聞いていいのかわからない?そんな疑問をお聞かせします。」

※班は、組合員3人以上でつくることができ、医療・福祉についてもスタッフなどから直接学ぶことができます。

第1回はファミリーセンター(ふれあいファミリークリニック)内で行われている「お習字の会(鈴木書道教室)」におじやまして、主催している鈴木真理さんにお話を伺いました。

Q どの班会ですか?
A 1名前の通り、お習字教室です。今は13人いて、中学生も1人いますが小学生がメインです。以前は大人もいましたが、宮城小中学校の目の前ということもあってか、小学生が多いです。もちろん、親御さんは組合員です。

目的はそれぞれで、字がうまくなりたい人もいれば級を取りたい人もいます。書体や教材は好きなものを使っても構いません。

Q きっかけはなんですか?
A 家が近所なんですけど、会社員時代はふれあいファミリークリニックも東京ふれあい医療生協も知りませんでした。もちろん、班会もです。

たまたま近所のご高齢の人が機関紙を配布して、会社を辞めて暇だから手伝うようになったのが東京ふれあい医療生協を知ったきっかけです。

Q お習字教室への思いを聞かせてください
A 1階で診察を受けたおじやちゃん、おはあちゃんがちょっと書いていこうかなと気軽に来れる場所が理想。小学生がたくさんいるので、そんなおじやちゃん、おはあちゃんとのふれあいの場や集いの場になればいいなと思っています。

また、習っている人限定ですが小学生の書初めの練習を無料でやっていただきます。お子さんをきっかけに親御さんに組合員になってもらって班会を盛り上げていきたいです。



お知らせ お習字の会(鈴木書道教室)

日時: 月3回 14時~17時
(基本は水曜日もしくは木曜日。詳細はお問い合わせください)
コロナウイルス感染症予防のため、2日に分けています

場所: ファミリーセンター(ふれあいファミリークリニック2階)
(会費) レッスン制一回千円(一回無料体験、入会金なし)
(申込先) 〇八〇一五五七三二(鈴木真理)
(備考) 無料体験時と二回目は道具の貸し出し可能。その後はご持参ください。

委員会紹介 前編

健康づくり委員会

健康づくり委員会は、健康づくり講座の卒業生と各支部より選出された健康づくり委員で構成されています。組合員・地域住民が自ら主体的に、くらしを主としたり、様々な健康づくり活動を推進します。例えば、

- ① 体操教室
- ② 医療・介護の専門職による健康講座
- ③ 健康チェック・体力測定
- ④ 生協で取り組む活動・行事への参加等に取り組んでいます。

健康づくり委員会は、月1回開催される委員会を円滑に進めるため運営会議を開催します。メンバーは健康づくり委員会へ選出されます。

新型コロナウイルスの影響を受けて活動が自粛、制限され、地域では外出を控え孤立化する高齢者や日々の暮らしに困窮する人たちが増大し、深刻化しており、これまで以上に地域における人とのつながりや、支え合いの取り組みが必要になります。

今年度は健康づくり委員会も協力し、4年ぶりの健康まつりを11月12日(日)に日本製紙物産(株)構内(株)として開催します。

機関紙編集委員会

機関紙編集委員会は、読んで字の如く機関紙「生命の炎」の編集を行っています。内容としては、掲載する情報の整理や紙面の構成、取材をして記事を書いたり、写真の撮影をします。組合員の方々がどういった情報を得たいのか、生協としてどんな情報を発信したいのかを聞き取り、毎月編集を行っています。みなさんもこんな記事があったら面白い!読みたい!と思ったら、

ふれあい活動推進部
☎03-3911-2005
moshiwa@soshiki@fureaico-op.com
ご気軽にお寄せください。(詳細は4面下部をご覧ください)

健康づくり学習会の様子

新生協ビル(仮)の内覧会が行われました

都電・梶原駅前に建設中の新生協ビル(仮)の内覧会が9月16日に行われました。現在、コンクリートで大枠が完成しております。

1階ふれあいセンター入り口
1階オレンジほっとクリニック
3階梶原駅向き

地域活動、続々再開!

今年4年ぶりとなる地域活動が再開されました。8月9日と各地域でお神輿や盆踊りなどのイベントが開催され、明るいニュースが続いています。もちろん、東京ふれあい医療生協も協力させていただいております。

小台天祖神社
白山神社大祭
尾久小夏祭り盆踊り大会
宮城水川神社
栄町お祭り
野島理事長も盆踊りに参加しました。